

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日に下院が大統領弾劾手続きを可決したことを受け、取引開始直後に一時3.47台後半までレアルが急伸したものの、中銀が過度なレアル高を牽制すべく介入姿勢を強めたために、引けにかけては一転して反落。3.61台半ばで取引を終えた。中銀は為替介入にあたって具体的な水準を設定していないものの、節目の3.50割れを境に対策を強化(再びリバース通貨スワップの入札に動いており、昨日は34億ドル相当のドル買いを先物を介して実施)していることから、多くの市場参加者は、「中銀は3.50以上のレアル高を望んでいない」と推測している(行き過ぎたレアル高は輸出低迷にもつながる)。中銀にとってはこれまでの通貨スワップで積み上げてきたドル売りポジションを解消する良い機会でもあることから、今後もレアル高が進行する局面では積極的な(ドル買い)介入に動いてくると予想される。

下院で弾劾手続きが可決されたことを受け、ルセフ大統領は昨日ブラジリアで記者会見を行い、「私は何も悪いことはしていない」と改めて反対派への対決姿勢を鮮明にした。今後審議は上院に移行することになるが、会見では、「私の人生がいつもそうであったように、私は戦う。上院では自分自身を守るための機会が得られることを確信している」と発言した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月15日	4月18日	前日比	3月18日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,5321	3,6158	+0,0837	3,6242	-0,0084
	対円	JPY	30,79	30,10	-0,69	30,78	-0,68
	対ユーロ	BRL	3,9858	4,0908	+0,1050	4,0838	+0,0070
円	対ドル	JPY	108,76	108,82	+0,0600	111,55	-2,7300
	対ユーロ	JPY	122,72	123,11	+0,39	125,72	-2,61
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	53.228	52.894	-334	50.815	+2.079
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	342,0	341,9	-0,1	366,0	-24,1
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,01	12,92	-0,09	14,06	-1,14
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,39	13,23	-0,17	13,67	-0,45
3 Months US Dollar Libor		%	0,633	0,633	+0,000	0,624	+0,009
CRB Index (国際商品指数)		Index	173,6	174,1	+0,5	176,3	-2,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

